

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和 5年6月28日

作成者：藤山 文

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
ポイエシス	
事業名	日時(期間)、場所
竹園町集会所花壇整備協力	2022年4月～2023年3月
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
集会所のみなさんが行われる芦屋市竹園町集会所花壇整備に協力し植え込み苗の選定・植え込み方法・雑草抜き・花壇整備に必要な設えなどへの助言や作業協力を行いました。駐車場部分の雑草抜きや道路際植え込み、街路樹周りの整備も適宜行いました。これにより四季を通じて地域環境に美しく、来館者に親しみやすい集会所作りに協力いたしました。	(多数)人
	参加者数
	(のべ100)人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
これまで雑草も多く見向きもされなかった花壇が道行く人々の癒やしの場が変わっていつているようです。四季を通じて咲く花を皆さん「次はどんな花が？」と楽しみにされてるようになってきました。作業中に地域の皆さんから「この花は？」「どう育てたら？」とのご質問もうけるようになってきました。作業には集会所管理人さんが積極的に取り組んでいただき、地域のみなさんも回を追うごとに三々五々来てくださるようになってきました。芦屋市オープンガーデンにも参加し作業の励みとしてきました。街の中の小さな花壇ですが、地域の人たちとともに作業しほんの少しづつですが地域都市環境の改善やご家庭での緑化意識の向上に好ましい変化をつくりだしつつあるのを感じています。	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
「地域の花壇」として活動が継続・持続できるように、親しみやすく育てやすい苗の選定や少ない労力での栽培管理方法を地域の皆様に提案していきたいと考えます。またより多くの地域の皆様の参画を目指して広報の充実にも注力していきたいと考えます。季節に即した簡単な緑化ディスプレイやミニミニイベント的な工夫も提案し実施していきたいと考えます。 集会所の運営協議会様、各自治会様とも定期的な打ち合わせの場もって計画的な運営が定着できるよう提案・実施していきたいと考えます。 「世界で一番住み続けたい芦屋を創る」との市長の所信表明をうけて「芦屋の中でもこの地域に住みたい」を目指して地域の皆様と活動を発展していきたいと考えております。	